



開知

令和6年1月23日号

佐世保市立世知原小学校
校長 兼 正晴

話合い

中3の秋、

「朝の時間、宿題の答えを見せ合うこと」の是非について話し合った。担任の先生は、自分たちで話し合うように指示をし、教室を出た。私はまとめ役、みんなの多くの意見は「よい」とのことだった。職員室の先生にそのことを伝えると、担任の先生と二人で再度、話合いになった。長い時間、話し合った。結論は覚えていない。話し合いながら、中村雅俊の歌「ふれあい」が頭の中を巡っていた。



なぐさめも 涙もいらないさ ぬくもりが ほしだけ
ひとはみな 一人では 生きてゆけない ものだから

作詞：山川啓介 作曲：いずみたく リリース：1974年（昭和49年）

☆☆世知原小アレコレ、「さようなら講堂東校舎お別れ式」について☆☆☆



小学校体育館建設のため解体された講堂及び東校舎

昭和49年7月に旧講堂と（木造）東校舎の解体に伴うお別れ式が旧講堂で開催されました。解体後、旧体育館が建てられました。そのお別れ式は、児童発表があり、卒業生（地域の皆様）も参列していたようです。当時の卒業生が東校舎の2回の壁を壊し、広くした教室で行われた卒業式のことや悪さをして廊下に立たされたことの思い出を語り合っていたとのことでした。

—昭和49年8月発行「広報せちばる」より—
お別れ式は、私が小学4年生の頃の出来事です。しかし、あまり記憶にありません。炭鉱閉山のため児童数が激減し、450名程度の子供たちもお別れ式に参列していたような気がします。また、旧講堂内の写真を見ると、左上に中倉万次郎氏の写真と柱時計が飾ってあります。その光景は、私の目にも焼き付いています。

現在、その写真と柱時計は、現校舎の1層ホールに展示してあります。大切な世知原小の伝統の証として、これからも大切にしたいと思います。



さようなら
講堂、東校舎お別れ式

教育講演会 吉松眞理子先生

1月16日(火)授業参観後に、講演会を開催しました。吉松先生の体験にもとづく、お話は分かりやすく、心洗われる時間となりました。子育ての在り方について、親としての喜びや苦勞など、子供たちの思いなどのお話を聞きながら、改めて子育てのすばらしさを感じた次第です。

また、参加された保護者の皆様が、頷き、メモする姿に開催してよかったと思いました。詳しくは、後日、文書にてお知らせします。

いずれかの機会に吉松先生のお話を聞く機会を設けたいところです。



体操服ゼッケンについて

これまで体操服のゼッケンは、保護者の皆様に進級時に毎年、学年と名前を書いて付け替えをお願いしていました。

令和6年度より、学年カラーを決め、ゼッケンはそのまま持ち上げることができるようにします。ゼッケンには、名前のみ記入してください。詳しい内容やゼッケン購入申込みについては、後日文書を配付します。ご理解とご協力の程をよろしくお願いします。

☆☆☆大谷選手のグローブが到着しました☆☆☆

大谷選手の寄贈グローブは、次のような進め方等で子供たちに使わせたいと思います。保護者、地域の皆様でご覧になりたい方は、校長室前に展示しておりますので、ぜひご来校ください。また、今後、中学校等に貸し出す予定です。

- 1 披露 令和6年1月23日(火) 8:15~8:30
体育館
(1) 紹介: 校長
(2) 模範キャッチボール: 6年代表児童と教職員
(3) 取扱い説明: 体育主任



- 2 進め方 (1) 保管・・・校長室前展示コーナー



※自由にさわったり、はめたりしてもよい。

※室内でのキャッチボールは禁止

(2) 使い方

①昼休みは、当面の間、高学年から順に使用する。

23日(火) 6年→24日(水) 5年→25日(木) 4年→

26日(金) 3年→29日(月) 2年→30日(火) 1年・・・

※雨天時は使用しない。使用できなかった場合は、順番をスライドする。

②授業中(体育等)は、担任の管理下で使用することは可能とする。

